

服用前にこの説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

鼻炎用内服薬

# 後藤散 鼻炎カプセル

くしゃみ、鼻みず、鼻づまりは、のどや鼻にウイルスが付着したり、アレルギー等によって起こる症状です。そのままにしておくと、気分をイライラさせたり睡眠不足の原因ともなります。早めのお手当てが必要です。

## ⚠️ 使用上の注意

### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください  
本剤又は本剤の成分、鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）、胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
4. 長期連用しないでください



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 高齢者。(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(5) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(6) 次の診断を受けた人。緑内障、糖尿病、甲状腺機能障害、心臓病、高血圧
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症 状 の 名 称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。

再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って\*医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
 □のかわき、眠気、便秘、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

#### 効能

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻水（鼻汁過多）、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重（頭が重い）

#### 用法・用量

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
15歳以上	1カプセル	3回服用してください。ただし、服用間隔は4時間以上おいてください。
15歳未満		服用しないでください。

(1) 用法・用量を厳守してください。

(2) カプセル剤の取り出し方

図のようにカプセル剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



成分と作用 1日量3カプセル中に次の成分を含んでいます。

成 分	分 量	作 用
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	6mg	抗ヒスタミン作用により、くしゃみ、鼻水などのアレルギー症状を抑えます。
フェニレフリン塩酸塩	15mg	血管収縮作用により、鼻づまりにすぐれた効果をあらわします。
ベラドンナ総アルカロイド	0.6mg	鼻汁分泌を抑え、鼻水に効果があります。
リゾチーム塩酸塩	60mg(力価)	鼻炎の原因となる粘膜の炎症を抑え、鼻づまりを改善します。
無水カフェイン	150mg	頭重を改善し、眠気を緩和します。
カンゾウ抽出物（カンゾウ715mgに相当）	50mg	抗炎症作用により、鼻炎症状を緩和します。

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、クロスカルメロースNa、セルロース、無水リン酸水素Ca、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、酸化チタン

#### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
 (独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
 電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

発 売 元  **うすき製薬株式会社** 大分県臼杵市市浜997-1  
<http://www.gotosan.co.jp>

お客様相談室(月～金 8:00～17:00) フリーダイヤル 0120-5103-81

製造販売元 **田村薬品工業株式会社** 奈良県御所市西寺田50